

「日赤図書館雑誌」投稿規定

- I. 本誌は病院図書館および医学関連情報に関する記事を掲載する。
- II. 本誌に掲載された論文の著作権は、日赤図書室協議会に帰属する。なお、本誌は赤十字リポジトリに登録する。
- III. 原稿は横書きにし、1 ページ20字×20行とする。
- IV. 原稿は原則として Word を使用し、提出はメール添付とする。
- V. 原稿には、論題、所属機関名、著者名（ふりがな）、E-Mail アドレス（掲載可能な場合）、本文、和文抄録（300字以内）、キーワード（5語以内）、文献を記入する。図書室紹介、参加記等は抄録、キーワード等は不要とする。
- VI. 原稿様式
 1. 文字の規定
 - ・文字や句読点（、。）は全角とし、数字・欧文は半角文字を使用する。
 - ・年号は西暦を使用する。
 - ・半角カタカナ文字は使用しない。
 2. 見出しの規定：各項目の見出しは、次の順に用いる。
 - I. II. . . .
 1. 2. . . .
 - (1) (2) . . .
 - ① ② . . .
 3. 図表は本文中に貼付しても構わないが、画像は画質が落ちるため個々に JPEG でメール添付する。また、図表に番号や名称を付け、本文中に挿入箇所を指定する。なお、掲載時の大きさと位置は雑誌編集・リポジトリ委員会に一任する。
- VII. 参考文献：バンクーバースタイル（Vancouver Style）を用いる。著者は、3名以上は「他」「et al.」を使用。雑誌名は、欧文雑誌名は PubMed の省略名に準拠し、和雑誌名は省略しない。「同上」などの省略を避け、書誌事項のすべてを記載する。
 1. 雑誌：著者名. 論文名. 雑誌名. 発行年；巻（号）：頁.
 - 1) 石川聡子, 鈴木ゆかり, 岡 有美他. 心肺停止後の低酸素性脳症患者の脳波所見の検討. 静岡赤十字病院研究報. 1998；18(1)：43-49.
 2. 単行本：著者名. 論文名. 編者名. 書名. 版. 出版地：出版社；年. 頁.
 - 1) 浜口恵子. 医学用語の構造. わかる医学用語. 京都：近畿病院図書室協議会；2000. p.3-5.
 3. 電子ジャーナル：著者名. 論文名. 雑誌名. 年 [引用日]；巻（号）：頁. URL DOI
 - 1) 塚越貴子. 利用者教育. 日赤図書館雑誌. 2013 [引用 2017.9.5]；20(1)：19-23. http://redcross.repo.nii.ac.jp/?action=pages_view_main&active_action=repository_view_main_item_detail&item_id=5448&item_no=1&page_id=13&block_id=17
 - 2) 天野いづみ. 日本赤十字社医学図書館ポータルホームページによる赤十字職員への支援. 看護と情報. 2010 [引用 2017. 11.6]；17：53-56. https://www.jstage.jst.go.jp/article/jjnla/17/0/17_KJ00006714955/_article/-char/ja/ doi：10.24459/jjnla.17.0_53
 4. Web サイト：著者名. Web ページの題名. Web サイトの名称；更新日 [引用・参照日]. URL
 - 1) 中央教育審議会. 教育振興基本計画について：「教育立国」の実現に向けて（答申）. 文部科学省；2008. 4. 18 [引用 2008.8.13]. http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo0/toushin/08042205.htm
 - 2) 日赤図書室協議会. リンクリゾルバ（電子ジャーナルリスト）利用マニュアル. [参照 2017. 10. 1]. <http://www.jrchlib.jp/search/manual/resolver.pdf>
- VIII. 投稿先・問い合わせ先

〒640-8558 和歌山市小松原通四丁目20
 日本赤十字社和歌山医療センター 病院図書室 鳥淵早希子
 TEL 073-422-4171 FAX 073-421-8031 E-mail：library@wakayama-med.jrc.or.jp